RDB, GROUP BY & JOIN

Contents

- webの仕組み(復習)
- RDBの構造
- テーブルの追加
 - ユーザテーブル
 - いいねテーブル
- いいねボタンの追加とdb操作
- いいね数の表示
- 課題発表 -> P2Pタイム

rules...

- 授業中は常にエディタを起動!
- 考えたことや感じたことはslackのガヤチャンネルでガンガン発信!
- 質問はslackへ! 他の人の質問にも目を通そう!(同じ質問があるかも)
- 演習時. できた人はスクショなどslackに貼ってアウトプット!
- まずは打ち間違いを疑おう!
 - {}'";など
- 書いたら保存しよう!(よく忘れる!)
 - command + s
 - ctrl + s

PHPの準備

以下3点ができているか確認しよう!

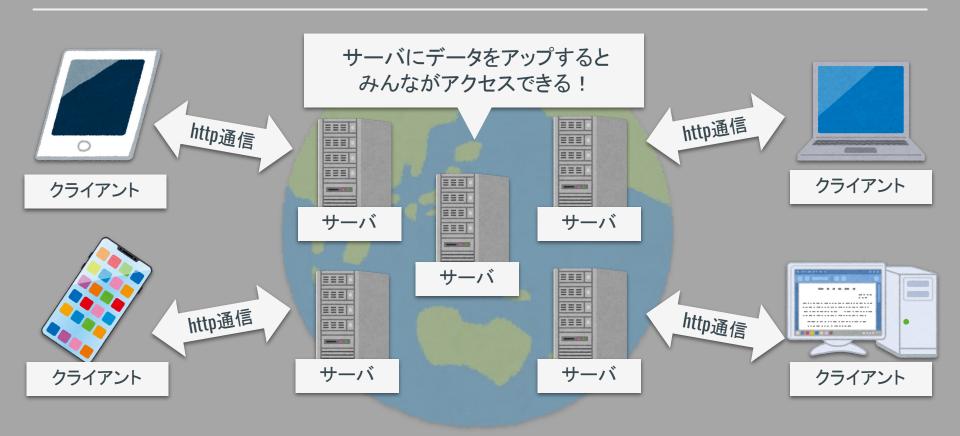
- XAMPPの起動確認
- http://localhost/のアクセス確認
- サンプルフォルダを「htdocs」フォルダに入れる

Goal

- RDB構造を把握!
- RDBの考え方を知る!
- 複数テーブルを操作!

webの仕組み

雑なwebの仕組み



サーバサイド言語の動き方

※ 言語によらず、ファイル(プログラム)はサーバ上に存在



送られてきたhtmlを実行



- 処理した結果のデータ

- 構成したhtml



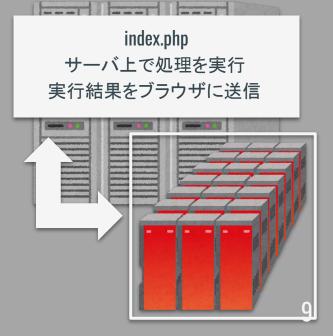
DBの動き方

サーバ上のプログラム(PHPなど)がDBにアクセスして処理を実行!



送られてきたhtmlを実行

- こういう情報がほしい
 こういう処理をしたい
 例: index.phpにアクセス
 http通信
 - 処理した結果のデータ
 - 構成したhtml



RDBの構造

RDB (Relational Database) とは

複雑なデータが必要なとき

- 一つのテーブルから取得できる情報は限られている.
- ECで購入したユーザの情報と商品の情報を両方取得したい場合は...??

複数のテーブル同士を連携(relation)させるッ!!

- テーブルの設計段階で連携させたいidのカラムをつくっておく!
- 両方のテーブルを関連付けるテーブルを「SQLで」作成する!
- 大事なのはデータの構造を見極めること!!

データ構造

One to Many Many to Many

One to Many(カテゴリテーブルとユーザテーブル)

- 一つのカテゴリには複数のユーザが在籍するが、ユーザの所属は一つ.

ootogon, id	nome
category_id	name
1	ファントムブラッド
2	戦闘潮流
3	スターダストクルセイダース
4	ダイヤモンドは砕けない
5	黄金の風
6	ストーンオーシャン
7	スティール・ボール・ラン

id	name
1	ディオ
2	ツェペリ
3	リサリサ
4	カーズ
5	花京院
6	DIO
7	吉良吉影
8	早人
9	フーゴ
10	ディアボロ
11	エルメス
12	プッチ
13	ジャイロ
14	ヴァレンタイン

One to Many(カテゴリテーブルとユーザテーブル)

- 「多」の側に対応するidを入れる構造にすればOK

category_id	name
1	ファントムブラッド
2	戦闘潮流
3	スターダストクルセイダース
4	ダイヤモンドは砕けない
5	黄金の風
6	ストーンオーシャン
7	スティール・ボール・ラン

user_id	name	category_id
1	ディオ	1
2	ツェペリ	1
3	リサリサ	2
4	カーズ	2
5	花京院	3
6	DIO	3
7	吉良吉影	4
8	早人	4
9	フーゴ	5
10	ディアボロ	5
11	エルメス	6
12	プッチ	6
13	ジャイロ	7
14	ヴァレンタイン	7

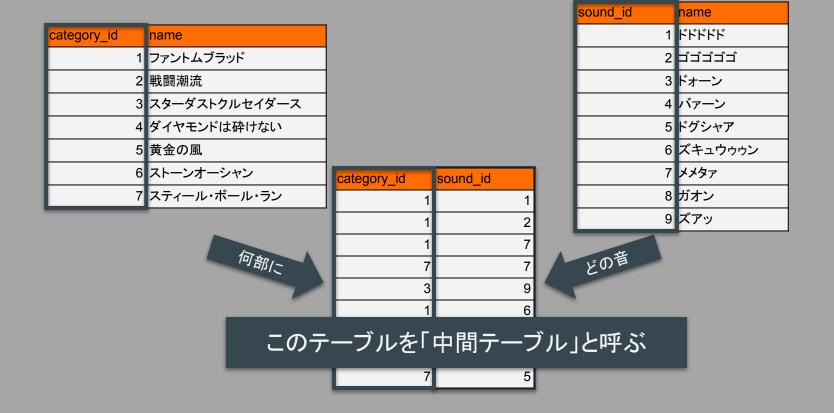
Many to Many (カテゴリテーブルと擬音語テーブル)

- カテゴリは複数の擬音語が登場し、擬音語も複数のカテゴリで使われる.

category_id	name
1	ファントムブラッド
2	戦闘潮流
3	スターダストクルセイダース
4	ダイヤモンドは砕けない
5	黄金の風
6	ストーンオーシャン
7	スティール・ボール・ラン

sound_id	name
1	ドドドドド
2	ゴゴゴゴゴ
3	ドォーン
4	バァーン
5	ドグシャア
6	ズキュウゥゥン
7	メメタア
8	ガオン
9	ズアッ

Many to Many (カテゴリテーブルと擬音語テーブル)



今回やること

前回までに作成したtodoリストにいいね機能(Many to Manyの関係)を追加!

各ユーザは複数のtodoにいいねし、各todoは複数のユーザからいいねされる.

- ユーザテーブルといいねテーブルを作成
- いいねボタン追加
- いいねボタンクリック時の処理
- いいね数を表示

テーブルの追加

【課題2】ユーザ管理機能の作成

ユーザ管理テーブル(<-必ず作成, DBはこれまでのものを使用)

- テーブル名: users_table
- カラム名など

#	名前	データ型	照合順序	属性	NULL	デフォルト値	コメント	その他	操作	
1	id 🔑	int(12)			いいえ	なし		AUTO_INCREMENT	🥜 変更 🥥 削除	▼ その他
2	username	varchar(128)	utf8mb4_unicode_ci		いいえ	なし			🧷 変更 🥥 削除	▼ その他
3	password	varchar(128)	utf8mb4_unicode_ci		いいえ	なし			🥜 変更 🥥 削除	▼ その他
4	is_admin	int(1)			いいえ	なし			🧷 変更 🥥 削除	▼ その他
5	is_deleted	int(1)			いいえ	なし			🥜 変更 🥥 削除	▼ その他
6	created_at	datetime			いいえ	なし			🥜 変更 🥥 削除	▼ その他
7	updated_at	datetime			いいえ	なし			🧷 変更 😊 削除	▼ その他

新しくテーブルを作成

いいねテーブル

- テーブル名: like_table
- カラム名など

#	名前	データ型	照合順序	属性	NULL	デフォルト値	コメント	その他	操作			
1	id 🔑	int(12)			いいえ	なし		AUTO_INCREMENT	🧷 変更	⊜ 削除	∇	その他
2	user_id	int(12)			いいえ	なし			❷ 変更	○ 削除	$\overline{}$	その他
3	todo_id	int(12)			いいえ	なし			🧷 変更	⊜ 削除	\triangledown	その他
4	created_at	datetime			いいえ	なし			❷ 変更	⊜ 削除	~	その他

いいねボタンの設置

やりたいこと

いいねボタンをクリックしたら...

- like_tableに「誰が」「何に」いいねをしたのかを追加

実装の方針

- todo_read.phpにいいねボタンを設置
- GETでtodoのidとユーザのidを送信する
- 受け取り側のファイル(like_create.php)で受け取ったデータをdbに登録

likeのリンクをつくる(todo_read.php)

```
// ユーザid取得
$user_id = $_SESSION['id'];
// タグ牛成部分
$output .= "
<a href='like_create.php?user_id={$user_id}&todo_id={$record["id"]}'>
like</a>
          ":
$output .= "// 編集ボタン
           <a href='todo_edit.php?id={$record["id"]}'>edit</a>
          ";
// user_idはログイン時にセッション変数に保存している値を使用している.
```

いいねボタンの確認(todo_read.php)

```
DB連携型todoリスト(一覧画面)
```

<u>入力画面 logout</u>

deadline todo

2020-06-19 良い食材を買う <u>like</u> <u>s</u> こんな感じ!!

2020-06-07 PHP選手権準備 <u>like</u> <u>edit delete</u>

2020-06-12 紅茶を買う <u>like edit delete</u>

2020-06-05 関数を動かす <u>like</u> <u>edit delete</u>

2020-06-09 sessionを使う <u>like edit delete</u>

いいねボタンクリック の動作

いいね追加の処理

いいねデータ受取時の処理(like_create.php)

- データの受取
- データベース接続
- テーブルへの登録
- 完了したら一覧画面へ移動

いいねデータ受取時の処理(like_create.php)

```
// まずはこれ
var_dump($_GET);
exit();
// 関数ファイルの読み込み
include('functions.php');
// GETデータ取得
$user_id = $_GET['user_id'];
$todo_id = $_GET['todo_id'];
// DB接続
$pdo = connect_to_db();
```

いいねデータ受取時の処理(like_create.php)

```
$sql = 'INSERT INTO like_table(id, user_id, todo_id, created_at)
         VALUES(NULL, :user_id, :todo_id, sysdate())'; // SQL作成
$stmt = $pdo->prepare($sql);
$stmt->bindValue(':user_id', $user_id, PDO::PARAM_INT);
$stmt->bindValue(':todo_id', $todo_id, PDO::PARAM_INT);
$status = $stmt->execute(); // SQL実行
if ($status == false) {
  // エラー処理
 else {
  header('Location:todo_read.php');
```

いいね追加の動作確認

いいねボタンをクリックして、データ が入っていればOK!



ボタン作成 -> 動作確認まで練習!

いいね済かどうかで条件分岐

すでにいいねしていればいいねを取り消す

このままだと...

- 連打すれば無限にいいねできてしまう...
- いいねしている状況であれば、いいねを取り消す処理にしたい!

実装の方針

- いいねボタンをクリックしたtodoとuserでテーブルを検索
- データが1件以上存在すれば削除のSQLを作成して実行
- データが存在しなければ登録のSQL(前項で作成したもの)を実行

いいねしているかどうかのチェック(like_create.php)

```
// いいね状態のチェック (COUNTで件数を取得できる!)
$sql = 'SELECT COUNT(*) FROM like_table
         WHERE user_id=:user_id AND todo_id=:todo_id';
$stmt = $pdo->prepare($sql);
$stmt->bindValue(':user_id', $user_id, PDO::PARAM_INT);
$stmt->bindValue(':todo_id', $todo_id, PDO::PARAM_INT);
$status = $stmt->execute();
if ($status == false) {
  // エラー処理
} else {
 $like_count = $stmt->fetch();
 var_dump($like_count[0]); // データの件数を確認しよう!
 exit();
```

いいね有無で条件分岐(like_create.php)

```
// いいねしていれば削除. していなければ追加のSQLを作成
if ($like_count[0] != 0) {
 $sql = 'DELETE FROM like_table
          WHERE user_id=:user_id AND todo_id=:todo_id';
 else {
 $sql = 'INSERT INTO like_table(id, user_id, todo_id, created_at)
          VALUES(NULL, :user_id, :todo_id, sysdate())';
  INSERTのSQLは前項で使用したものと同じ!
  以降(SQL実行部分と一覧画面への移動)は変更なし!
  SQL文は1行にまとめる
```

いいね削除の動作確認(like_create.php)

←┐	$\Gamma \rightarrow$		\neg	id	user_id	todo_id	created_at
	❷ 編集	≱ :コピー	⊜ 削除	1	1	10	2020-06-10 11:34:45
	❷ 編集	∄: コピー	○ 削除	2	1	16	2020-06-10 11:34:54



いいねしたあとでもう一度クリックし、 データが削除されていればOK!

←T→	\triangledown	id	user_id	todo_id	created_at
□ 🖉 編集 👫 コピー 🥥	削除	2	1	16	2020-06-10 11:34:54

動作確認までやってみよう!

いいね数の表示

一覧画面のいいねボタン横にいいね数を表示

- 一覧画面で何件いいねされているかがわからない...
 - いいねしたらいいねの件数が表示されるように!

実装の方針

- todoごとのいいね数を集計
- 取得したいいね数をtodoのテーブルに結合させる
- いいね数をいいねボタンに表示する

各todoのいいね数を集計

【解説】GROUP BY

GROUP BYを使うと集計ができる!

- 例(phpmyadminで実行しよう!)
- SELECT todo_id, COUNT(id) AS cnt FROM like_table GROUP BY todo_id;
- 「like_table」の「todo_id」ごとに「idの数」を「cnt」というカラム名で表示

注意点

- COUNT()で件数を取得しているが,集計関数以外だとエラーになる
- その他の集計関数
 - MIN(), MAX(), SUM(), ...など

いいね数の集計をしてみる

まずは記述したSQLをphpmyadminで実行しよう!

todo_id	cnt
10	1
15	1
16	1

「どのタスクに」「何件」いいねがついているかが確認できる!

【Point】このSQL文は集計結果のテーブルを返す!!

テーブルの結合

テーブルを結合して情報をまとめる

集計はできたので、いいねボタンに件数を表示したい!

- 画面の表示はtodo_tableからデータなので、集計結果を組み込めない...
- テーブルを結合させることで、集計結果もまとめて表示できる!

todo_read.phpのSQL部分を変更する

- SQLの方針
 - 「todo_table」と「集計結果のテーブル」をつなげる
 - 「todo_tableのid」と「集計結果のテーブルのtodo_id」を対応させる
 - 「集計結果のテーブル」は前項で取得したアレ

結合前

todo_tableとGROUP BYしたテーブル

←Τ	→		▽	id	todo	deadline	created_at	updated_at
	🥜 編集	≱ :コピー	⊜ 削除	4	良い食材を買う	2020-06-19	2020-06-04 11:47:54	2020-06-05 12:01:56
	❷ 編集	34 コピー	⊜ 削除	7	PHP選手権準備	2020-06-07	2020-06-04 11:48:37	2020-06-04 11:48:37
	🥜 編集	≱ :コピー	⊜ 削除	10	紅茶を買う	2020-06-12	2020-06-04 11:49:20	2020-06-04 11:49:20
	⊘ 編集	34 コピー	⊜ 削除	15	関数を動かす	2020-06-05	2020-06-05 10:54:39	2020-06-05 10:54:39
	❷ 編集	≱ : コピー	⊜ 削除	16	sessionを使う	2020-06-09	2020-06-09 10:48:12	2020-06-09 10:48:12

todo_id	cnt
10	1
15	1
16	1

【解説】JOIN

JOINを使うとテーブルの結合ができる!

- 例
- SELECT * FROM todo_table LEFT OUTER JOIN result_table ON todo_table.id = result_table.todo_id
- 「todo_table」と「result_table」を結合する
- 「ON」の後でどのカラムを対応させるのかを決定する
- 今回は「todo_tableのid」と「result_tableのtodo_id」が対応

【解説】OUTER JOINとINNER JOIN

OUTER JOINは対応するものがない場合NULLで補完される

- 例(上で実行したものと同じ)
- SELECT * FROM todo_table LEFT OUTER JOIN result_table ON todo_table.id = result_table.todo_id

id	todo	deadline	created_at	updated_at	todo_id	cnt
4	良い食材を買う	2020-06-19	2020-06-04 11:47:54	2020-06-05 12:01:56	NULL	NULL
7	PHP選手権準備	2020-06-07	2020-06-04 11:48:37	2020-06-04 11:48:37	NULL	NULL
10	紅茶を買う	2020-06-12	2020-06-04 11:49:20	2020-06-04 11:49:20	10	1
15	関数を動かす	2020-06-05	2020-06-05 10:54:39	2020-06-05 10:54:39	15	1
16	sessionを使う	2020-06-09	2020-06-09 10:48:12	2020-06-09 10:48:12	16	1

【解説】OUTER JOINとINNER JOIN

INNER JOINは対応するものがない場合は削除される

- 例
- SELECT * FROM todo_table INNER JOIN result_table ON todo_table.id = result_table.todo_id

id	todo	deadline	created_at	updated_at	todo_id	cnt
10	紅茶を買う	2020-06-12	2020-06-04 11:49:20	2020-06-04 11:49:20	10	1
15	関数を動かす	2020-06-05	2020-06-05 10:54:39	2020-06-05 10:54:39	15	1
16	sessionを使う	2020-06-09	2020-06-09 10:48:12	2020-06-09 10:48:12	16	1

テーブルを結合して一覧表示(todo_read.php)

```
//データ表示SQL作成
// $sql = 'SELECT * FROM todo_table'; // <- select文を変更
$sql = 'SELECT * FROM todo_table
         LEFT OUTER JOIN (SELECT todo_id, COUNT(id) AS cnt
         FROM like_table GROUP BY todo_id) AS likes
         ON todo_table.id = likes.todo_id':
$stmt = $pdo->prepare($sql);
                                          // 変更なし
$status = $stmt->execute():
                                           // 変更なし
                                  JOINを使って結合!
```

まずはSQL文をphpmyadminで実行!

id	todo	deadline	created_at	updated_at	todo_id	cnt
4	良い食材を買う	2020-06-19	2020-06-04 11:47:54	2020-06-05 12:01:56	NULL	NULL
7	PHP選手権準備	2020-06-07	2020-06-04 11:48:37	2020-06-04 11:48:37	NULL	NULL
10	紅茶を買う	2020-06-12	2020-06-04 11:49:20	2020-06-04 11:49:20	10	1
15	関数を動かす	2020-06-05	2020-06-05 10:54:39	2020-06-05 10:54:39	15	1
16	sessionを使う	2020-06-09	2020-06-09 10:48:12	2020-06-09 10:48:12	16	1

「todo_table」と「集計結果」が結合される!!

集計結果を表示(todo_read.php)

```
// いいねボタン
<a href='like_create.php?user_id={$user_id}&todo_id={$record["id"]}'> like{$record["cnt"]} // cntカラムの数値(いいね数)を追加 </a>
テーブルを結合したので、カラム名「cnt」を指定していいね件数を取れる!!
```

いいねボタンの表示確認

クリックすると1増える or 1減る



課題

ひきつづきプロトタイプ! テーブル設計を見直そう!

締切は厳守!!

P2Pタイム

まずはチーム内で解決を目指す!

訊かれた人は苦し紛れでも応える!!